

Pioneer Rails - 北海道開拓鉄道 個別ルール

Version 1.2 2009-12-04 written by M.Shiojima

はじめに

北海道で最初に鉄道が開通したのは、1880年(明治13年)の手宮(小樽)ー札幌間であり、これは新橋ー横浜間、大阪ー神戸間につぐ日本で3番目の鉄道だった。北海道の鉄道は当初から日本の他の地域の鉄道とは違って、他の地域の鉄道が既存の都市間を結ぶように建設されていたのに対し、北海道では開拓開始のすぐ後に鉄道が引かれ、鉄道の駅を中心に都市が建設されていった。北海道の鉄道は開拓が目的の鉄道であり、開拓地が広がるに応じてその路線網を全域に拡大していった。

本書では日本各地を舞台にした鉄道建設ゲーム“Tokyo Railwaysシリーズ”の第3作、“Pioneer Rails - 北海道開拓鉄道”の個別ルールを記述する。本書は共通ルールと対になっており、共通ルールの記述とあわせて参照すること。

1.ゲームに含まれているもの

本ゲームには以下のものが含まれている。

- 1) 共通ルール
- 2) 個別ルール(本書)
- 3) 北海道を舞台としたマップ4枚
- 4) 上記のマップ全体を1枚にまとめた全体マップ
- 5) カウンターシート3枚
- 6) 列車札/借金札シート4枚
- 7) 紙幣シート4枚
- 8) 都市名一覧1枚

- 1、6、7は“Tokyo Railways”シリーズの全ゲームで共通である。他ゲームのものを流用してかまわない。
- 3、4、5は個々のゲームで異なるので、本ゲームのものを使用すること。

説明

8はゲームには直接使用しませんが、本ゲームの地名には難読地名が多いため、参考のために用意しています。

2.初期セットアップ

ゲーム開始時に各プレイヤーに¥100Gの金額分の紙幣を配布する。

ゲーム開始時にマップ上に中小都市仕事駒を3枚配置する。大都市仕事駒は配置しない。

「炭1」、「硫1」、「拓」と記載された仕事駒をマップ上に配置する。

3.仕事駒枚数の制限値

マップ上に記載されている仕事駒上限表を参照

4.炭鉱と硫黄鉱山

左側に「炭」「硫」の文字が記されている仕事駒は、それぞれ炭鉱仕事駒と硫黄鉱山仕事駒である。

これらの駒は、大都市仕事駒や中小仕事駒とは異なり、決められた条件を満たした時にマップに配置する。

4.1 配置条件

- ・「炭 1」「硫 1」と記された仕事駒は、ゲーム開始時にマップ上に配置する。
- ・「炭 2」と記された仕事駒は、いずれかのプレイヤーの路線網が 2 つの大都市を結んだ時点でマップ上に配置する。
- ・「炭 3」と記された仕事駒は、いずれかのプレイヤーの路線網が 3 つの大都市を結んだ時点でマップ上に配置する。

4.2 除去条件

目的地に運ばれた炭鉱仕事駒と硫黄鉱山仕事駒は、ゲームから取り除かれ、以降は使用しない。

炭鉱仕事駒と硫黄鉱山仕事駒は、いずれかのプレイヤーの路線網が 5 つの大都市を結んだ時点でマップ上から除去する。すでに列車に積まれた仕事駒は、目的地に到着するか、出発地で降ろすまでそのままゲームに残る。

4.3 制限値

マップ上の炭鉱仕事駒と硫黄鉱山仕事駒は、大都市仕事駒や中小都市仕事駒の制限値に影響を与えない。

説明

北海道最初の鉄道は、1880 年(明治 13 年)に手宮（小樽市）-札幌間で開通し、1882 年(明治 15 年)に幌内（三笠市）まで延伸した幌内鉄道で、これは幌内炭鉱で産出された石炭を小樽港へ運ぶ目的で建設されたものでした。次に開通したのは、標茶と硫黄山の間に 1887 年(明治 20 年)に開通した釧路鉄道で、これは硫黄鉱山で産出した硫黄を鉄道と河川を使って釧路港まで運ぶ目的のものでした。

こうした石炭や硫黄の鉱山開発と北海道の鉄道は密接な関係にあり、炭鉱の開発が進むのにあわせて、北海道の鉄道は発達していきました。しかし、高度成長期の時代、急速な石炭から石油へのエネルギー転換は、石炭・硫黄鉱山・鉄道の発展に急ブレーキをかけました。石炭から石油へのエネルギー転換は炭鉱を次々と閉山へ追い込み、硫黄が石油精製の副産物として生産されるようになると硫黄鉱山も閉山に追い込まれました。炭鉱の閉山は炭鉱都市人口の急速な減少と石炭輸送の消滅を招き、また同時に進行したモータリゼーションは多くのローカル線のとどめを刺しました。

こうして、北海道のローカル路線はほとんど姿を消し、重要な幹線だけが残る現状に至りました。

北海道の鉄道は、炭鉱や硫黄鉱山とともに始まり、炭鉱の全盛期とともに鉄道も全盛期を迎え、炭鉱の閉山とともにその路線網の大半を失ったと言えるでしょう。

5.開拓仕事駒

左側に「拓」の文字が記されている仕事駒は、開拓仕事駒である。

これらの仕事は、ゲーム開始時にあらかじめマップ上に配置する。

開拓仕事駒は、目的地に運ばれた時点でゲームから取り除かれ、以降は使用しない。

マップ上の炭鉱仕事駒と硫黄鉱山仕事駒は、大都市仕事駒や中小都市仕事駒の制限値に影響を与えない。

説明

北海道開拓の時代において、鉄道の建設は開拓のために大きな威力を発揮しました。まだ自動車が発達しておらず、さらにはまともな道路もなかった時代においては、鉄道は内陸部の開拓者にとって唯一の大量輸送手段であり、鉄道の建設と開拓の開始がほぼ同時であるケースもありました。例えば、名寄市では、1900年に最初の開拓団が入植し、3年後の1903年には早くも鉄道が開通しています。

かつての開拓地にある多くの都市が、鉄道の開通を契機に急速に成長しています。例えば、北見は鉄道の開通の5年後に町制を施行（野付牛町）、旭川は2年後に町制を施行しています。

本ゲームでは、北海道開拓時代における鉄道建設の意義を表すために、開拓仕事駒により重要ルートの建設を促しています。

6.青函トンネル

むつ（中都市）、青森（盤外接続）、八戸（盤外接続）の各都市は本州・青森県に存在しており、左記３都市と左記以外の北海道の各都市を結ぶ仕事駒には、２つの報酬額が記載されている。

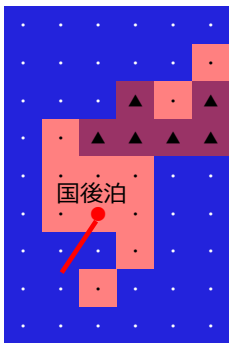
左側の数字は、輸送の際に途中でフェリーを使った場合の数字であり、右側の数字は輸送の際に
 いっさいのフェリーを使わなかった場合の数字である。該当する仕事駒を輸送中にフェリーを使用し
 た場合には、駒を裏返して、フェリーを使用したことを示す。フェリーを使用せず、海洋を横断し
 て建設した路線を用いて仕事駒を輸送した方が報
 酬額が高くなる。



説明

フェリーの使用は出発地と目的地の間の路線と無関係の場合でも適応されます。例えば札幌→青森の仕事を輸送中に、寄り道して稚内-礼文間のフェリーを使用した場合でもフェリーを使用したとみなされ、駒を裏返します。

7. 国後島



マップ右端に存在する赤く塗られた場所は、国後島である。国後島での列車の移動と路線建設には制限がある。

プレイヤーのいずれかの路線網に含まれる大都市の数が3に満たない場合には、プレイヤーは通常の地形と同様に、国後島内への列車の移動と路線の建設を行うことができる。しかし、大都市の数が3に達した場合、それ以降、それ以降の国後島内への列車の進入や、路線の建設を行うことはできない。ただし、大都市の接続数が3に達した時点で、すでに列車が国後島内に存在した場合、その列車が国後島から出るまでは、国後島内を移動することができる。

国後島にある国後泊を起点とする仕事は、大都市の接続数が3に達した時点で、国後島内に列車が存在しない場合、マップ上から直ちに切り除く。国後島内に列車が存在した場合、その列車が国後島から出た時点で、国後泊を起点とする仕事駒をマップ上から切り除く。

大都市の接続数が3に達した以降、中小都市仕事駒の補充で国後泊を起点とする仕事駒が登場した場合には、これを無効とし、もういちど中小都市仕事駒を引き直す。

大都市の接続数が 3 に達した以降、列車に積まれていている国後泊を起点とする仕事駒は、目的地以外の都市でもそれを降ろすことができる。ただし、目的地以外で降ろした場合には報酬はもらえない。どちらにしろ、大都市の接続数が 3 に達した以降で、国後泊を起点とする仕事駒を降ろした場合には、この仕事駒をゲームから取り除く。

說明

国後島は日本が領有権を主張し、ロシアが実効支配している北方領土の一部であり、1945年(昭和20年)にソ連軍に占領されて以来、旧島民の訪問団などを除き、日本本土との間の交通は途絶えています。

泊村はソ連占領以前の国後島の最大の集落であり、国後島の玄関口でしたが、泊村という地名は北海道内にも存在しているため、本ゲームでは区別するため「国後泊」としています。

8.勝利条件

8.1 路線網条件

路線網条件は参加者の人数により異なる。

- 1) 2/3 人 札幌／室蘭／旭川／帯広／函館／北見／釧路の7都市中6都市
- 2) 4/5 人 札幌／室蘭／旭川／帯広の中から3都市、函館／北見／釧路の中から2都市
- 3) 6/7 人 札幌／室蘭／旭川／帯広の中から2都市、函館／北見／釧路の中から2都市
- 4) 8/9 人 札幌／室蘭／旭川／帯広／函館／北見／釧路の7都市中4都市

8.2 金額条件

金額条件は参加者の人数により以下のように異なる。

2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	8 人	9 人
¥1000G	¥700G	¥500G	¥400G	¥350G	¥300G	¥250G	¥200G

9.イベント

本ゲームのイベントは全て共通ルールで定められたルールに従っている。ルールの詳細については共通ルールを参照。

本ゲームには以下のイベント駒が用意されている。

- 1) 大洪水 - 共通ルールと同じ
- 2) 波浪 - 共通ルールと同じ
- 3) 大雪 - 共通ルールと同じ
- 4) 法人税 - 共通ルールと同じ
- 5) 好況 - 共通ルールと同じ
- 6) 不況 - 共通ルールと同じ
- 7) 脱線事故 - 共通ルールと同じ
- 8) ストライキ - 共通ルールと同じ
- 9) 固定資産税 - 共通ルールと同じ
- 10) 利子 - 共通ルールと同じ
- 11) 整備費 - 共通ルールと同じ
- 12) 濃霧 - 共通ルールと同じ
- 13) 湖沼観光ブームの到来

「湖」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

説明

参考までに、目的地と湖沼の関係は以下の通り

- ・洞爺湖温泉 - 洞爺湖
- ・支笏湖 - 支笏湖
- ・朱鞠内湖 - 朱鞠内湖
- ・弟子屈 - 屈斜路湖と摩周湖
- ・浜頓別 - クッチャロ湖
- ・大沼 - 大沼と小沼
- ・阿寒湖 - 阿寒湖
- ・網走 - 網走湖

1 4) 冬まつりのシーズン到来

「冬」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

説明

参考までに、目的地とまつりの関係は以下の通り

- ・札幌 ― 札幌雪まつり
- ・旭川 ― 旭川冬まつり
- ・紋別 ― 紋別流氷まつり
- ・網走 ― 網走流氷まつり
- ・層雲峡 ― 層雲峡氷瀑まつり

1 5) 岬の観光地がブーム

「岬」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

説明

参考までに、目的地と岬の関係は以下の通り

- ・稚内 ― 宗谷岬とノシャップ岬
- ・増毛 ― 雄冬岬
- ・えりも ― 襟裳岬
- ・室蘭 ― 地球岬と絵鞆岬
- ・根室 ― 納沙布岬

1 6) 自然 - 大自然の観光地がブーム

「自」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

説明

参考までに、目的地と観光地の関係は以下の通り

- ・弟子屈 ― 阿寒国立公園 屈斜路湖と摩周湖
- ・斜里 ― 世界自然遺産・知床国立公園
- ・豊富 ― 利尻礼文サロベツ国立公園 サロベツ湿原
- ・層雲峡 ― 大雪山国立公園 層雲峡
- ・大沼 ― 大沼国定公園
- ・富良野 ― ドラマ「北の国から」の舞台／大雪山国立公園
- ・阿寒湖 ― 阿寒国立公園／まりも
- ・羅臼 ― 世界自然遺産・知床国立公園
- ・釧路 ― 釧路湿原国立公園
- ・利尻 ― 利尻礼文サロベツ国立公園 利尻島

1 7) 温泉 - 温泉ブーム到来

「温」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

説明

参考までに、目的地と温泉地の関係は以下の通り

- ・洞爺湖温泉 ― 洞爺湖温泉
- ・登別 ― 登別温泉
- ・函館 ― 湯の川温泉
- ・音更 ― 十勝川温泉
- ・層雲峡 ― 層雲峡温泉
- ・弟子屈 ― 川湯温泉

1 8) 帰省 - 帰省シーズン到来

「帰」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

1 9) 花 - 花の季節が到来

「花」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

説明

参考までに、目的地と花の関係は以下の通り

- ・美瑛 ― ラベンダーやひまわりなど 「パッチワークの丘」
- ・礼文 ― 海岸線近くで見られる高山植物の花 「花の浮き島」
- ・富良野 ― ラベンダー
- ・静内 ― 桜並木
- ・松前 ― 松前公園の桜
- ・湧別 ― チューリップ
- ・斜里 ― はまなす

2 0) スキー ― スキーシーズンの到来

「ス」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

説明

参考までに、目的地とスキー場の関係は以下の通り

- ・洞爺湖温泉 ― ルスツ
- ・倶知安 ― ニセコ
- ・富良野 ― 富良野
- ・新得 ― トマム

2 1) ニシン ― ニシンが大豊漁

「鯨」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

説明

1955年(昭和30年)以前は、北海道の日本海側には、毎年春先にニシンの大群が押し寄せていました。日本海沿岸の港町は、みなニシン景気に沸き、小樽や増毛などではニシンで財を成した漁師や商人による豪邸が建てられるほどのにぎわいでした。

はっきりした原因はわかりませんが、1955年を境にニシンの水揚げ量は一万分の一にまで激減し、ニシン景気のにぎわいに終わりを告げました。

10.非史実シナリオ(選択ルール)

史実と異なり、石炭・硫黄が登場せず、北方領土も失わないシナリオである。

10.1 炭鉱と硫黄鉱山

「炭1」、「炭2」、「炭3」、「硫」と書いてある仕事駒はゲームに登場しない。

したがって、初期セットアップでも「炭1」を配置しない。大都市接続数が2に達したとき、3に達したときに「炭2」、「炭3」の駒を配置しない。

10.2 国後島

大都市接続数が3に達した以降も国後島に自由に出入り・鉄道建設を行うことができる。

10.3 仕事駒の上限数

盤上の仕事駒の上限数以下の表のとおりとなる。

人数	大都市接続数							
	0	1	2	3	4	5	6	7
2	3/8	4/10	5/12	6/14	7/16	8/18	9/20	10/22
3	3/9	4/11	5/13	6/15	7/17	8/19	9/21	10/23
4	3/10	4/12	5/14	6/16	7/18	8/20	9/22	10/24
5	4/11	5/13	6/15	7/17	8/19	9/21	10/23	11/25
6	4/12	5/14	6/16	7/18	8/20	9/22	10/24	11/26
7	4/13	5/15	6/17	7/19	8/21	9/23	10/25	11/27
8	5/14	6/16	7/18	8/20	9/22	10/24	11/26	12/28
9	5/15	6/17	7/19	8/21	9/23	10/25	11/27	12/29
炭鉱	なし		なし	なし	—	なし		

説明

このシナリオはコンピュータ版に付属している「Hokkaido Rails(非史実シナリオ)」を取り込んだものです。